実質収支に関する調書

実 質 収 支 に 関 す る 調 書

（表示単位未満切捨てにより作成しているため、計算値と一致しない場合がある。）

一 般 会 計

（単位　千円）

区分		金額
1．歳入総額		52,005,989
2．歳出総額		50,854,396
3．歳入歳出差引額		1,151,592
4．翌年度へ繰越すべき財源	（1）継続費逓次繰越額	2,674
	（2）繰越明許費繰越額	36,503
	（3）事故繰越し繰越額	
	計	39,177
5．実質収支額		1,112,414
6．実質収支額のうち地方自治法第２３３条の２の規定による基金繰入額		

国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

（単位　千円）

区分		金額
1．歳入総額		23,083,534
2．歳出総額		21,543,868
3．歳入歳出差引額		1,539,666
4．翌年度へ繰越すべき財源	（1）継続費逓次繰越額	
	（2）繰越明許費繰越額	
	（3）事故繰越し繰越額	
	計	
5．実質収支額		1,539,666
6．実質収支額のうち地方自治法第２３３条の２の規定による基金繰入額		1,100,000

下 水 道 事 業 特 別 会 計

（単位　千円）

区　分		金　額
1．歳入総額		3,599,893
2．歳出総額		3,549,753
3．歳入歳出差引額		50,139
4．翌年度へ繰越すべき財源	（1）継続費逓次繰越額	
	（2）繰越明許費繰越額	4,813
	（3）事故繰越し繰越額	
	計	4,813
5．実質収支額		45,325
6．実質収支額のうち地方自治法第２３３条の２の規定による基金繰入額		

用 地 取 得 特 別 会 計

（単位　千円）

区　分		金　額
1．歳入総額		150,343
2．歳出総額		28,162
3．歳入歳出差引額		122,180
4．翌年度へ繰越すべき財源	（1）継続費逓次繰越額	
	（2）繰越明許費繰越額	
	（3）事故繰越し繰越額	
	計	
5．実質収支額		122,180
6．実質収支額のうち地方自治法第２３３条の２の規定による基金繰入額		

介 護 保 険 特 別 会 計

（単位　千円）

区	分	金　　額
1．歳　入　総　額		10,012,336
2．歳　出　総　額		9,737,131
3．歳 入 歳 出 差 引 額		275,205
4．翌年度へ繰越すべき財源	（1）継続費逓次繰越額	
	（2）繰越明許費繰越額	4,634
	（3）事故繰越し繰越額	
	計	4,634
5．実　質　収　支　額		270,571
6．実質収支額のうち地方自治法第２３３条の２の規定による基金繰入額		

次 木 親 野 井 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業 特 別 会 計

（単位　千円）

区	分	金　　額
1．歳　入　総　額		287,028
2．歳　出　総　額		258,593
3．歳 入 歳 出 差 引 額		28,435
4．翌年度へ繰越すべき財源	（1）継続費逓次繰越額	
	（2）繰越明許費繰越額	27,765
	（3）事故繰越し繰越額	
	計	27,765
5．実　質　収　支　額		669
6．実質収支額のうち地方自治法第２３３条の２の規定による基金繰入額		

後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計

（単位　千円）

区分		金　　額
1．歳　入　総　額		1,475,437
2．歳　出　総　額		1,471,395
3．歳　入　歳　出　差　引　額		4,042
4．翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源	（1）継 続 費 逓 次 繰 越 額	
	（2）繰 越 明 許 費 繰 越 額	
	（3）事 故 繰 越 し 繰 越 額	
	計	
5．実　質　収　支　額		4,042
6．実質収支額のうち地方自治法第２３３条の２の規定による基金繰入額		